

## 《第3回》研究会レポート

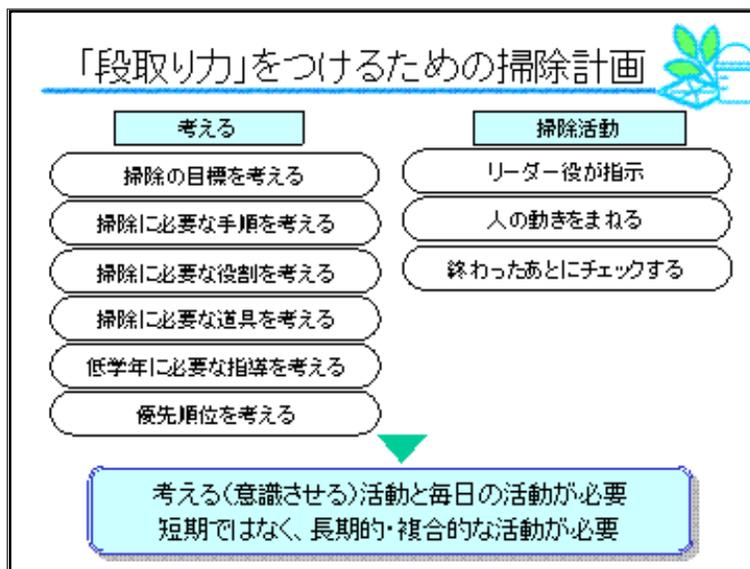
### <概要>

1. 日時 : 2005年12月14日(水) 18:15~19:45
2. 場所 : 株式会社ダスキン 本社会議室
3. 出席者 : 教育関係者6名(小学校 5名、中学校 1名)
4. タイムスケジュール  
時間 内容  
18:30 はじめに  
18:32 縦割り掃除実施校の事例共有  
■小学校2校の事例  
■縦割り掃除の良い点、問題点  
18:30 ディスカッション  
テーマⅡ: 学校掃除を通して「段取り力」を身につける具体的手法とは  
1. 段取り力を掃除指導に活かす具体的手法  
19:40 今後の予定

### <テーマディスカッションの内容>

#### テーマ : 学校掃除を通して「段取り力」を身につける具体的手法とは

1. 段取り力を掃除指導に活かす具体的手法  
学校掃除における自動の活動を分類する  
第2回例会で出た指導アイデア一覧にまとめ、児童の活動を検討。  
そうすると、段取り力をつけるための活動は大きく2つに分類できることがわかった。



#### 段取り力をつけるための掃除活動の基本パターンを考える

- ・ 段取り力を育むための掃除活動には、「考える(意識させる)」という活動と、「行動する」「振り返る」という活動を組み合わせる必要性が考えられる。ただし力を育むためには、子どもたちが真にやる気になることが求められるため、3つの活動にプラスして、自主性を促す(なぜそれをするか)仕掛けも必要となるであろう。

## 「段取り力」をつけるための掃除計画



- 基本パターン
  - 掃除計画を立てる
  - 実行する
  - 振り返る



### 掃除活動計画のアイデアを練る

以下の点に注意して、段取り力を育むための掃除活動の計画を先生方に立てていただいた。

- 「考える」「実行する」「振り返る」/「自主性を促す」というプロセスを取り入れる。
- 各活動は具体的に計画する  
例えば「考える」活動では、いつ（掃除時間？授業中であれば、なんの教科？）、何を使って、どのようにそれを行わせるのかを含める。

### アイデア①

#### 段取り表を作って実践しよう

対象学年：小学校 6 年生～中学生

	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 段取り表を作る&lt;掃除時間を 1 回使う&gt;                             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 段取り表を作るためには何を考えなければならないかを考えさせる 目的：掃除箇所（汚れているところ）・時間・人数・用意できる用具や洗剤など 目標：（優先順位第 1 位）を選ばせる 掃除手順を考える 用具・洗剤を考える</li> <li>② 人のわりつけを考える、ローテーションを考える</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 計画力</li> <li>• 目標設定力</li> <li>• 優先順位を決める</li> <li>• 必要なものを準備</li> <li>• 役割分担を行う</li> <li>• 同時に実行する力</li> </ul>
実行する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 段取り表に従って掃除をする                             <ul style="list-style-type: none"> <li>① グループごとに担当し、同じグループで段取り表に従って一ヶ月ほど行う</li> <li>② 音楽をかけて時間を意識させる</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 限られた時間で達成する</li> </ul>
振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 毎日の振り返りで手直しをする （段取り表チェックシートが必要）…時間内に終わりましたか？役割は公平でしたか？掃除の残りはありませんか？</li> <li>② 毎月末の振り返りで完成させる（学活を利用） グループごとに出し合ったものを評価しあい、クラスルールを決めていく</li> <li>③ 毎月末の振り返り後、更新をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 無駄を省く</li> </ul>
自主性を促す	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 段取り表を作るシーンで自由に考えさせる</li> </ul>	

アイデア②

段取り表を作って実践しよう		
対象学年: 小学校 6 年生～中学生		
	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表を作る&lt;学級会などを使って&gt;               <ol style="list-style-type: none"> <li>①掃除をする意味(快適・健康・耐久)について説明する</li> <li>②掃除の基本的手順を説明する(上から下、掃いてから拭くなど)</li> <li>③毎日汚れるところ、毎日掃除が必要なところを考えさせる</li> <li>④時々掃除をする必要があるところを含めて、時間がある日、曜日ごと、特別活動があった日などで掃除パターンを考えさせる</li> </ol> </li> </ul>	
実行する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表に従って掃除をする               <ol style="list-style-type: none"> <li>①いくつかのパターン別の掃除を日・曜日によって使い分ける</li> </ol> </li> </ul>	
振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の掃除終了後と週末にふりかえりをして、翌日または翌週に注意することを発表する</li> <li>・学期末に掃除の振り返りシートを配り、自己点検、掃除内容の点検をする</li> <li>・次学期に申し送りをすることがあれば考えさせる</li> </ul>	
自主性を促す	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;取組みを始める前に&gt;               <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちに汚れを気づかせる(机みがきなども取り入れる)</li> <li>・どこにどんな汚れがあるかを児童自身で探させ、それをどうやったらいいかを考えさせることから段取り表を作成する活動に移行する</li> </ul> </li> </ul>	

アイデア③

段取り表を作って実践しよう		
対象学年: 小学校 6 年生～中学生		
	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表を作る&lt;その班でスタートする直前の HR の時間を使って&gt; (10 人以上の班になると、話し合いも困難なので代表者が決めたほうが活発になるかも?)               <ul style="list-style-type: none"> <li>班でひとつ作るパターン</li> <li>班でグループにわかれ複数の案を作るパターン</li> </ul> </li> </ul>	
実行する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表に従って掃除をする               <ul style="list-style-type: none"> <li>班でひとつパターン: 改善案を出し、よりよいものにしていく</li> <li>複数案のパターン: よい案を競い合い修正していく</li> </ul> </li> </ul>	
振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 週間の終わりに、手順がよかったかどうか、仕上がり(美しさ)を項目に従って点検する</li> <li>・合格(あるいは◎)でなければ、なぜ◎にならなかったのかを&lt;朝の HR or 終わりの HR&gt;を使って考え、改善案を出す (ただし、2～3回が限度ではないか。繰り返すぎると、マンネリ化してダレル可能性がある)</li> </ul>	
自主性を促す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分担も段取りも事前に決めずに掃除を行う ※逆説的であるが、一人一人が自主的に掃除を行う</li> <li>・グループに別れ段取り表を複数作り、実際にやってみてどれがよかったかを振り返る。良い案を作ったグループの生徒を評価する。</li> </ul>	

アイデア④

段取り表を作って実践しよう		
対象学年: 小学校 6 年生～中学生		
	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表を作る&lt;総合や特別活動の時間を使って&gt; 新学期の初めに作る(グループに分かれて 1 箇所ずつ考える。出来上が</li> </ul>	

	<p>ったら全員で検討してみる。</p> <p>・段取り表を作る&lt;整美委員の活動を使って&gt; 整美委員が自分のクラスの段取り表を作って、クラスや担当の学年の教師に見てもらい表にする</p>	
実行する	・段取り表に従って掃除をする	
振り返る	<p>・1～2ヶ月後に見直しをする 自分の分担はできているか、段取りは悪くないか 他の分担についてもきれいかどうかを検討する</p>	
自主性を促す	・1箇所のグループごとに班長を中心に自分ほどの場所の掃除をするかを考えさせる	

アイデア⑤

段取り表を作って実践しよう

対象学年:小学校 6年生～中学生

	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<p>・段取り表を作る &lt;時期&gt;</p> <p>・4月当初のオリエンテーションの際(総合 orHRor 道徳で50分)</p> <p>・9月の2学期当初のクラス開きで見直し(総合 orHRor 道徳で50分) もしくは、体育祭・文化祭後の生活見直し週間にてクラスで話し合い(再チェックする)</p> <p>&lt;方法&gt;</p> <p>A パターン(落ち着いたクラスの際)</p> <p>①教室や特別区域に必要な清掃活動を考え(クラス討議 or 班会議)、それに必要な人数を考えさせて割り振らせる</p> <p>②その際に、複数の仕事はどのように組み合わせどの順序で行うと効果的かを考えさせる</p> <p>B パターン(荒れたクラスの例)</p> <p>①掃除の段取りのパターンを起こしたワークシートを作って教師が説明</p> <p>②メンバーを割り振る</p> <p>※掃除道具を壊すので、色分けをして誰が責任をもって使うのか片付けるのか責任の所在をはっきりさせる</p>	
実行する	<p>・段取り表に従って掃除をする</p> <p>A パターン(落ち着いたクラス)</p> <p>・4月当初からクラス編成を6つの班に分け実行する(6つの班の例)</p> <p>1:教室ほうき、2:教室ぞうきん、3:トイレ、4・5:特別区域、6:点検(その他の6つの班の例)</p> <p>1:教室ほうきぞうきん、2:トイレ、3・4:特別区域、5:点検、6:日直(掃除時間に日直日誌、集配などの日直業務を済ませる)</p> <p>B パターン(荒れたクラス)</p> <p>・責任のある生徒に必要な最小限の仕事を頼み、その生徒が常に1対1で個人評価をしてモチベーションを高め、清掃中は教師はひたすら生徒指導</p>	
振り返る	<p>A パターン(落ち着いたクラス)</p> <p>・点検班による掃除分担員の働きを評価する(例)・班ごとにメンバー一人一人の働き振りを評価</p> <p>・その日一番良がんばったメンバーMVPを選出(理由も記入)→終礼で発表</p> <p>・担任は点検班の方向をまとめ、学級通信で評価</p> <p>B パターン(荒れたクラス)</p> <p>・週末もしくは学期末に全員点検</p>	

	・特にがんばってくれた生徒に高い評価を与える	
自主性を促す	<p>A パターン(落ち着いたクラス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除の実践プログラムの中で、中だるみの 5・6 月ごろにさぼってしまう生徒、自分の分だけ適当にやって手を抜く生徒について、クラス討議を行う</li> </ul> <p>B パターン(荒れたクラス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばってくれる生徒を支えてくれるメンバーが一人でも増えるよう、懇談会で話し込む(かなり切実！)</li> </ul>	

#### アイデア⑥

段取り表を作って実践しよう		
対象学年: 小学校 6 年生～中学生		
	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表を作る               <ul style="list-style-type: none"> <li>①美化部の部活動で月に 1 回作成し、ノートに書く</li> <li>②担当の教師に合格をもらう(1 週間以内)</li> </ul> </li> </ul>	
実行する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表に従って掃除をする               <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃場所交代の時に段取り表を示す(部活の翌週)</li> <li>・毎回担当場所が変わったら混乱するので、1 週間は同じところを担当させるようにする</li> </ul> </li> </ul>	
振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回担当がうまくいったか、班長と副班長で確認する(それをもとに次回の部活動で案を練り直す)</li> </ul>	
自主性を促す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく機能しているところを褒める</li> </ul>	

#### アイデア⑦

段取り表を作って実践しよう		
対象学年: 小学校 6 年生～中学生		
	指導内容	育める段取り力の要素
考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表を作る&lt;休み時間を使って&gt;               <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が見本を示しながら考える</li> <li>・6 年生になるまで、上の学年の手本を見ながら育てているので、子どもにとっては考えやすいと思う(積み重ねができています)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除場所によってどんな掃除が必要か考えられる(観察力)</li> <li>・自分の班のメンバーを考え、割り当てることができる(考察力)</li> </ul>
実行する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段取り表に従って掃除をする               <ul style="list-style-type: none"> <li>・高学年が下の学年へ丁寧に掃除の仕方を教える</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除道具の使い方を極める</li> </ul>
振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうやったらきれいになるかという前向きな反省をさせることを心がける</li> <li>・良い掃除の仕方をしていたら褒める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自尊感情を高める</li> </ul>
自主性を促す		